

21 世紀 COE「京都大学化学連携研究教育拠点」講演会開催報告書

化学研究所 小松紘一，小澤文幸，川端猛夫，時任宣博

講演会名：化学研究所・有機化学セミナー

講演題目：From Metal-Oxo-Clusters to Challenges in Catalysis

(金属・酸素クラスターから触媒におけるチャレンジまで)

講師：Prof. Dr. Matthias Driess (Technical University Berlin, Germany)

日程：2005年11月30日（水）15:30 –17:00

場所：化学研究所 中会議室（C473）

主な参加者：化学研究所在籍大学院生・教官

総参加者概数：30 名

講演内容：

Matthias Driess 教授は，典型元素化学の分野の一線で活躍している中堅の研究者の一人であり，新規典型元素化合物の合成とその構造・性質の解明や典型元素クラスターの合成とその応用など，幅広く研究を展開している。

今回の講演では，有機ケイ素置換基を有し，亜鉛と酸素から構成された基本骨格を持つクラスターの合成とその性質・応用について，最新の研究成果が紹介された。

講演後の質疑応答も活発に行われ、意義深い学術講演会となった。